

〇●〇●〇 (町会) 夕陽会便り 〇●〇●〇

2015年11月25日発行 (28号)

“自分の街は自分たちで守り、地域を越えて助け合う”

防災部長 柳澤 浩一

11月15日に予定されていた品川区大崎地区の地域防災訓練は、あいにくの雨のため中止となりました。訓練の重要性を考えますと大変残念に思います。

恒例の訓練は、品川区防災関係部門・消防署・警察署はもとより、32町会と管轄内にある学校・企業・大使館等の団体も参加して、千人を超える規模で第一日野小学校のグラウンドで大々的に行われる予定でした。

約10のプログラムの実践訓練は

- ・消火器やミニポンプを使つての消火訓練
- ・ガレキからの救出訓練
- ・AEDの使い方・心肺蘇生法
- ・起震車体験 等

今年は、6月14日に夕陽会で企画した杉野学園における春の防災訓練も、あいにくの雨で中止でした。「自分の街は自分たちで守り、地域を越えて助け合う」の精神と準備が重要です。近年、訓練への参加者が固定化する傾向があり、いざというときの互助を心配しています。来春開催予定の夕陽会の防災訓練へは、町会皆さんの積極的な参加をお願いします。

【追記】

- 1) 各家庭内の全室へ、**住宅用火災警報器**を設置し、もしもの時に備えましょう。
(ホームセンターやネットショップで手軽に入手出来ます)
- 2) 電気コードの老朽化・折れ曲がりによるショートや、コンセント部分のほこりによる火災発生にご注意ください。



国勢調査あれこれ

今年は5年に1度の国勢調査の年に当たり、町会である夕陽会のエリアを13地区に分け、調査員に任命された町内13名の手と足で、約1ヶ月かけて調査が行われました。

夕陽会エリアの人口は約1600名、一戸建て50軒弱であとはマンション、アパート、寮等で合計約1,150世帯です。(行政区分上、目黒区の町会員を除く)

以下、数名の調査員の方からのコメントを纏めてみました。

◎1度目の訪問で会えない世帯にはメモを残し、全て合計3回訪問した。それでも、1度目空振りの世帯はほとんど会えなかった(特にマンション世帯)。

◎今回からインターネットによる調査が加わった結果は、

- ・95%会えた地区では、ネット用紙を全て手渡したが、ネット回答は50%強。
 - ・ポスティングだけでも、ネット回答が意外と多いマンションもあった。
 - ・50%を超えたマンションもあったが、高年者は用紙での回答が多かった。
 - ・地区によりネット回答率、30%台、20%台、10%台とバラつきあり。
- *この方式に応じてもらえると、各世帯も調査員も負担・手間が軽減される。

(新聞報道によるとネット回答は全国平均20%強とのこと)

◎外国人の比率は数パーセント。

◎近隣とはいえ連絡を取りあうことがなかなか難しいこと、日頃の挨拶などを含め、顔見知りになる大切さを思い知らされた。

◎直接丁寧に対応頂いた時や、「不在が多いので調査用紙を投函しておいて下さい」のメモがポスト口に表示してあると、ホッとしたり嬉しくなったり。

◎調査に協力的な地区では、日頃の町内会活動の成果の一端が窺えた。このような地区が広がれば、大震災時の町内会の動きが円滑になるのではないか。

◎訪問時に調査員に対して町内会の課題(風問題、歩行者量)、町内会運営への良き評価などの声もあった。

なお、全国・都道府県・市区町村別の人口・世帯数の速報結果は来年2月に公表されます。

(文責 副会長 椎野 開八郎)

◆防災グッズの紹介(筆者が独断と偏見で、最近気に留めた商品3点のご紹介)

○どこでも座れるリュック

折りたたみ椅子がリュックサックの中に組み込まれている優れもの

○車脱出用ガラス割りハンマー

シートベルトカッターや車用災害用ライト(ラジオ、ブザー+α)

○非常用圧縮グッズ

タオルや軍手は当たり前、男女別の下着、スリッパ、バスタオルなど各種

街の情報アラカルト

◆パークタワー目黒周辺の強風対策（中間報告）

昨年5月に目黒駅前再開発の説明会で、問題のエリアの風環境がさらに悪化する見通しのシミュレーションが公表されたことを受けて、

- ①今年4月の街づくり協議会の総会で、現在の風環境の観測のための予算計上を決議。
- ②説明会直後、再開発組合には品川区担当者も同席の場で、夕陽会の懸念も伝え共に協力して対応することを確認。その席で、区からは直接関係するパークタワー目黒や三井住友銀行などと協力関係を築く必要性を指摘された。その助言に従い、街づくり協議会とパークタワー目黒管理組合と三井住友銀行管理部と協議の場を持ち、協力することを申し合せた。
- ③風の観測は、すでにパークタワー目黒の建設時データの提供も受けており、これからの観測で東口再開発ビル完成後の風環境の変化を数値としてしっかり掴む予定。
- ④区より「風工学研究所」を推薦して頂き、この研究所に観測を依頼することを、7月の街づくり協議会臨時役員会にて決議。
- ⑤10月に観測装置の設置につき、パークタワー目黒管理組合の承認を頂く一方、香港園と地権者の方にも口頭了解を得た。
- ⑥観測を受け持つ風工学研究所と3年にわたる業務委託契約締結を準備中。

夕陽ヶ丘街づくり協議会会長 七沢 基

◆敬老の日（9月21日）

今年、85歳以上の年配者は55名（昨年は47名）、ちなみに70歳以上の方は、261名です。

3年続いた【月世界】が一部の方から固いと苦情がありましたので、【カステラ】に切り替えました。中村監事のお骨折りで三越百貨店に便宜を図っていただき、予算以上の良いお祝いの品になったことと思います。

◆秋の理事会（11月9日）

半年ぶりに理事・監事会が参加者20名で、【ゆう月】で開催されました。

議題は、強風対策の経緯、11月15日の品川区防災訓練、町会費値上げがスムーズに進行中など。

その後の懇親会で、災害発生時に互いに顔みしりになっておくことの重要性を再確認しました。

◆ドレメ通り沿い工事情報

○高橋邸着工

ショップ糸高の建て替え工事は不幸な出来事により遅れていましたが、10月中旬地鎮祭が行われ来年3月中旬完成予定です。近隣説明会によると、11m弱の3階建て木造住宅で、ドレメ通り側に2m以上の駐車可能なスペースが確保される模様。

目線上、従来に比べてオープンスペースが広がった印象になると期待できます。

○教会納骨堂エレベーター工事

目黒カトリック教会司祭館西よりの地下に、納骨堂（コインロッカースタイル）があるのをご存じですか？そこへの昇降のためのエレベーターの新設工事が行われており、12月20日頃完成予定です。

子ども会だより

ハロウィンコレクション in ドレメ祭 & 目黒キッズハロウィン

今年もまず 10/24(土)にドレメ祭のステージに夕陽会の子どもたち 12人が登場。思い思いのコスチュームでキメた小さなモデルたちが観客を大いに沸かせました!

そして翌週10/31(土)は目黒駅周辺をめぐるトリックオアトリートと恒例のEASEヴィレッジハロウィンパレードで盛り上がりました。今年はハロウィン当日が土曜日ということもあり、目黒駅周辺で協力をお願いしたところ、錚々たる企業やお店の12箇所のご協力を仰ぐことができました。夕陽会の子どもたち50名に加え、外部(95%は近隣)の一般の方も100名ほど参加して、目黒の大きなイベントへと発展しました。

ご協賛ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。特にアマゾンジャパンさんにはお菓子に加えたくさんのおもちもご提供いただきました! 来年もまた益々楽しいイベントにしていきたいと思えます。

【ご協賛いただきました企業・店舗】

和える、アトレ目黒、アマゾンジャパン、EASE(イーズ)、サンフェリスタ商店会、スターバックスジャパン、パレットプラザ、ホリプロ、香港園、三井住友信託銀行、目黒学園カルチャースクール、目黒雅叙園(50音順)



雉子神社神輿・山車

10/3、4で今年も御神輿と山車が出ました。昨年よりさらに多い90~120人にのぼる近隣のお子さんたちが元気に目黒駅周辺を巡行してくれました。夕陽会からものべ70人のお子さんが参加しました。来年も10月最初の土日の予定ですので是非御参加ください。

当日お手伝いいただいた方々、本当にありがとうございました。

子ども会では随時メンバーを募集しています。

◎12/20(日)クリスマス会【予定】

登録先

meguroyuhikaikodomo@gmail.com



サンタさん
もくるよ♪